



営農NEWS



タマネギ栽培での春季の病害虫発生に注意しましょう

この冬は寒気が厳しく、越冬栽培のタマネギでは生育不良や凍害を受けているものが散見されます。今後は、気温上昇に伴って生育が進みますが、気象条件によっては茎葉に病害や害虫が発生しやすくなり、注意が必要です。

タマネギでこれから発生しやすい病害として、カビ菌によるべと病や白色疫病、灰色かび病、灰色腐敗病などがあり、さらに細菌による軟腐病や腐敗病などがあります。特に、曇雨天が続くような気象条件の時には十分な注意が必要で、事前の予防散布や病害の早期発見、早期防除に努めてください。害虫では、ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ、アブラムシ類などが年次により発生しますが、天気が安定して気温のやや高めな年に発生しやすい傾向があります。

なお、**薬剤の散布に際しては、各作物の収穫前日数に注意し、株元や葉全体に丁寧に散布することが重要です。**

表 1 タマネギ各種病害の主な防除薬剤

(令和 4 年 2 月 17 日現在)

病 害 名						薬 剤 名	希釈倍数	使用時期 / 使用回数	分類
べと病	白色疫病	灰色かび病	灰色腐敗病	軟腐病	腐敗病				
○		○	○			ジマンダイセン水和剤	400~600 倍	収穫 3 日前まで / 5 回以内	M3
	○						400~500 倍		
○	○	○				ダコニール 1000	1,000 倍	収穫 7 日前まで / 6 回以内	M5
○	○					ランマンフロアブル	2,000 倍	収穫 7 日前まで / 4 回以内	21
○	○	○	○			シグナムWDG	1,500 倍	収穫 7 日前まで / 3 回以内	7 と 11
○						リドミルゴールドMZ	500~1,000 倍	収穫 7 日前まで / 3 回以内	4 と M3
	○						1,000 倍		
○	○					ホライズンドライフロアブル	2,500 倍	収穫 3 日前まで / 3 回以内	11 と 27
○	○					ジャストフィットフロアブル	3,000 倍	収穫 7 日前まで / 3 回以内	40 と 43
		○	○			ベルコートフロアブル	1,000 倍	収穫前日まで / 5 回以内	M7
		○				セイビアーフロアブル 20	1,000~1,500 倍	収穫前日まで / 3 回以内	12
			○				1,500 倍		
		○	○			パレード 20 フロアブル	2,000~4,000 倍	収穫前日まで / 3 回以内	7
		○	○			ロブラール水和剤	1,000 倍	収穫 7 日前まで / 3 回以内	2
				○		スターナ水和剤	1,000 倍	収穫 7 日前まで / 5 回以内	31
				○		カスミンボルドー	1,000 倍	収穫 14 日前まで / 5 回以内	24 と M1
				○	○	バリダシン液剤 5	500 倍	収穫 3 日前まで / 5 回以内	U18
○				○		Zボルドー	500 倍	- / -	M1

注) 分類欄には、FRAC コードを記載しました (コードが 2 つは混合剤)。同一分類 (コード) は作用点と同じなので、連用は避けてください。

表 2 タマネギ各種害虫の主な防除薬剤

(令和 4 年 2 月 17 日現在)

害 虫 名			薬 剤 名	希釈倍数	使用時期 / 使用回数	分類
ネギアザミウマ	ネギハモグリバエ	アブラムシ類				
○ (アザミウマ類)	○		ディアナSC	2,500~5,000 倍	収穫前日まで / 2 回以内	5
○			グレーシア乳剤	2,000~3,000 倍	収穫 7 日前まで / 2 回以内	30
	○			2,000 倍		
○ (アザミウマ類)			ベネビアOD	2,000~4,000 倍	収穫 14 日前まで / 3 回以内	28
	○ (ハモグリバエ類)			2,000 倍		
○ (アザミウマ類)			トクチオン乳剤	1,000 倍	収穫 7 日前まで / 4 回以内	1B
○ (アザミウマ類)	○		アグロスリン乳剤	2,000 倍	収穫 7 日前まで / 5 回以内	3A
○ (アザミウマ類)		○	スミチオン乳剤	700~1,000 倍	収穫 21 日前まで / 2 回以内	1B
				1,000~2,000 倍		
○ (アザミウマ類)	○		ダイアジノン乳剤 40	700~1,200 倍	収穫 21 日前まで / 2 回以内	1B
		○		1,000~2,000 倍		
○	○		リーフガード顆粒水和剤	1,500 倍	収穫 3 日前まで / 3 回以内	14
○ (アザミウマ類)			モスピラン顆粒水溶剤	2,000 倍	収穫 7 日前まで / 3 回以内	4A
○	○		コルト顆粒水和剤	2,000 倍	収穫前日まで / 3 回以内	9B

注 1) 害虫名欄のアザミウマ類は、アザミウマ類での農薬登録、ハモグリバエ類はハモグリバエ類での農薬登録です。

注 2) 分類欄には、IRAC コードを記載しました。同一分類 (コード) は作用点と同じなので、連用は避けてください。

農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。

※営農 NEWS は JA 全農いばらきホームページでもご覧になれます。



農機営農支援部 営農支援課

電話 : 029-291-1012 FAX : 029-291-1040